

交換留学報告書

派遣先	
三重大学での所属学部・研究科	人文学部 法律経済学科
学年(出発時)	2
大学名	世宗大学
国	韓国
留学期間	2014年 8月 28日 ~ 2015年 2月 27日
派遣先での身分	交換留学生

一日の生活スケジュール(通学時)	
	記入欄
8:00	
9:00	授業(韓国語)
10:00	授業(韓国語)
11:00	授業(韓国語)
12:00	授業(韓国語)
13:00	
14:00	昼食
15:00	宿題
16:00	授業
17:00	授業
18:00	授業
19:00	帰宅・夕食
20:00	寮の学習室で自習
21:00	
22:00	
23:00	
0:00	

履修科目				
科目名	時間数/週	履修単位	使用言語	授業内容(レポート、試験、授業形態等)
English Pronunciation	2	3	英語	課題、中間試験、期末試験
韓国語(語学堂)	5	0	韓国語	課題、中間試験、期末試験

大学のサポート	
チューターの有無	global boddyというチューターのような方がいました。
チューターのサポート内容	時間が固定されているわけではなく、一緒に遊んだり、現地の生活にいち早く慣れるようサポートして頂きました。
語学コースの有無	有。語学堂へ通っていました。
コース名、料金、期間等	語学堂、交換留学生のため無料、1セミスター(10週間)×2

生活	
住居のタイプ	学生寮
住居の名前	学生寮
部屋タイプ	4人部屋
ルームメイト(国籍)	カザフスタン、中国、アメリカ、ウズベキスタン、日本 (途中で部屋が変わりました)
室内設備	バスルーム(トイレ、シャワー)、冷蔵庫、2段ベッド2台、机4台、ソファ、ロッカー
共用施設	キッチン、学習室、洗濯機
インターネット設備	Wi-Fi有
大学までの交通手段(交通機関、所要時間)	同じ建物内だったため、エレベーターのみ。
アルバイトの有無	無
アルバイトの内容	

渡航	
Visaの種類	D-2
Visa申請先	名古屋
Visa取得にかかった日数	1週間
Visa取得にかかった費用	無料
Visa取得方法、提出書類等	パスポート カラー写真 在学証明書 留学先の入学許可書 銀行の残高証明書
留学先大学の最寄り空港までの経路	仁川国際空港からバスで1時間半～3時間(バスの込み具合による) 地下鉄で2時間程度
渡航費用	往復4万円
ピックアップサービスの有無	有

帰国後	
留年や卒業の遅れの有無	無
有る場合、その理由	
就職活動開始時期	2016年3月
帰国後の進路	3年次

留学にかかった費用	
現地通貨＝日本円(約)	1000ウォン＝108円
保険料(海外旅行保険、国民健康保険等)	約7万円
学費(教科書代や語学コース授業料等)	18000ウォン
宿舍費(月額)	無
光熱費(月額)	無
食費(月額)	約2～3万
その他	約30万ウォン
留学期間中にかかった費用の合計	約50万

感想等(※800字以上で語学勉強の成果についての内容も含め、ご記入ください。)

この韓国留学はわたしにとってとても素晴らしい経験になりました。来たばかりの頃、寮の手続きや、などで手こずったことも多々ありましたが、世宗大学の留学生を対象とするボランティア団体「global boddy」という方々にたくさん助けて頂きました。また大学の授業では英語の授業を取っていました。韓国人や中国人の中に混ざり、一緒に授業を受けました。語学堂では月曜日から金曜日まで9:00～13:00の授業でした。この時間帯の授業が受けられないため少し不便ですが、語学堂は現韓国で過ごすために必要な授業だったため受けました。韓国人の先生が一切英語や他の言語を使わずに韓国語を韓国語で習う授業だったため韓国語の実力がとても伸び、帰国する頃には簡単な日常会話や買い物、外食での不便は、さほどないくらいにまで成長しました。それ以外にも、語学堂にはマレーシア人や中国人、ロシア人、カザフスタン人などのクラスメイトがおり、多くの友人ができました。平日は語学堂の授業と、特定の曜日に大学の授業を受けていました。それ以外の時間は学生寮にある自習室で韓国語の予習や復習、その他韓国語の勉強をしていました。また、土日は大学でできた韓国人や中国人など、他の国の友人と一緒にでかけたり、観光などもしました。

また、多くの文化体験もしました。大学内で「AmericanFoodParty」というものや、「MalaysiaParty」など同じ交換留学生の方が企画した文化交流パーティーにも参加しました。その国の食べ物を食べたり、宗教的な衣装を体験したりと、日本では体験することができないようなことがたくさんできました。

韓国の食事は、日本とは違い比較的辛いものが多かったです。また、肉が安く、よく友人たちと焼肉に行きました。出前も多く色々な種類の出前がありました。多くの食文化に触れることも文化体験のひとつだと思います。

また、日本ではあまり関心がない、宗教というものが、とても身近に感じました。実際に信仰深く宗教を持つ友人は初めてであり、様々な考え方を知ることができたと思います。更に日本では知られていない他国同士の関係や政治などを他の国の友人との世間話を通して知ることができました。

様々な経験を得ることができましたが、同時に自分自身の歴史的な日本の無知さを感じました。帰国してからは、語学はもちろん、日本という国の勉強を一から始めてみようと思います。

今後留学する人へのアドバイス

日本と比べないことが重要だと思います。正直に言うと、「日本ではこうだったのに」などと思うことが多かったです。例えば、わたしは韓国に来て早々に、学生寮でゲストルームに入れられ、「3日後に移動してください」と言われました。しかし、3日後に部屋へ行くと、別の学生が部屋を使っていたり、事務室と学生の連携がまったくありませんでした。更に最初の手続きなどのメール等の案内がほとんどなかったため、現地のボランティア団体にほとんど助けをもらいました。事務を何度か行き来することもありましたが、ボランティアの学生のおかげでなんとか助かりました。事務室とのやり取りだけでなく、学生課でも言われた日付になっても学生証が配られないということもありました。日本と違うことはたくさんありますが、「ここは外国」と思ってやり過ごすことが大事なことだと思います。

報告書記入日

2014.03.12